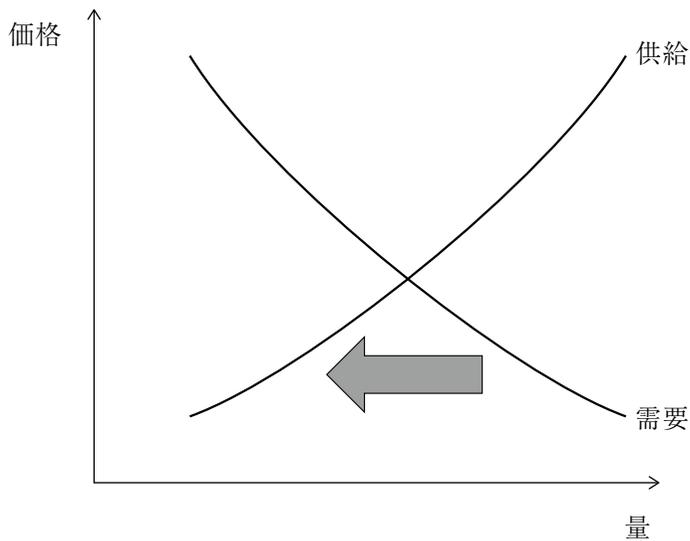


〔6〕 次の文章を読み、**18**～**20**の問いに答えなさい。

市場経済では、価格が上下することによって人々が欲しがっている商品は多めに、あまり必要としていない商品は少なめに生産されるようになっている。①価格の上下は労働力や土地、資金などの生産資源の流れを調節し、それぞれの商品の生産に適量だけ使用することで、生産資源が無駄なく効率的に利用される。

図4



18 図4の需要曲線が図中の矢印の方向に進む条件として正しいものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選びなさい。

- (ア) 技術革新によって大量生産が可能となった場合。
- (イ) その商品自体の流行がすたれてしまった場合。
- (ウ) 原材料費が下がり、同じ費用で多くの製品が作れるようになった場合。
- (エ) 経済状況が好景気となり、賃上げなどで所得が増大した場合。

19 下線部①に関連して述べた次の文(X)・(Y)の正誤の組み合わせとして正しいものを、下の(ア)～(エ)のうちから一つ選びなさい。

(X) 物価が持続的に上昇することをインフレーションという。

(Y) 公共料金については国や地方公共団体が決定したり、認可を受けなくてはならない。

(ア) (X)― 正 (Y)― 正 (イ) (X)― 正 (Y)― 誤

(ウ) (X)― 誤 (Y)― 正 (エ) (X)― 誤 (Y)― 誤

20 下線部①に関連して、価格の働きが弱まらないようにするための法律や制度を説明したものとして正しいものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選びなさい。

(ア) 商品の欠陥によって被害を受けた場合、その商品を製造した企業に対する責任について定めた製造物責任法が制定された。

(イ) 事業者の一定の行為によって消費者が誤認したり、戸惑^{とまど}っている状態で契約を行った場合に、その契約を取り消すことができる消費者基本法が制定された。

(ウ) 消費者の権利を明記して、国や地方公共団体に対して法律や仕組みの整備、情報開示を行うことで自立した消費生活を送ることができるよう支援する消費者契約法が制定された。

(エ) 事業者が単独または他の事業者と示し合わせて他の事業者の排除や取引の制限をしてはならないとする独占禁止法が制定された。